

一人ひとりの行動で、産業道路をもっとクリーンに！

## 産業道路クリーンライン化キャンペーンに参加しませんか？

キャンペーン期間

2019年11月～2020年2月

★ 参加特典 ★

ポスターで自社PRができます！  
取組内容を市HPで公表！  
会社のイメージアップへ！

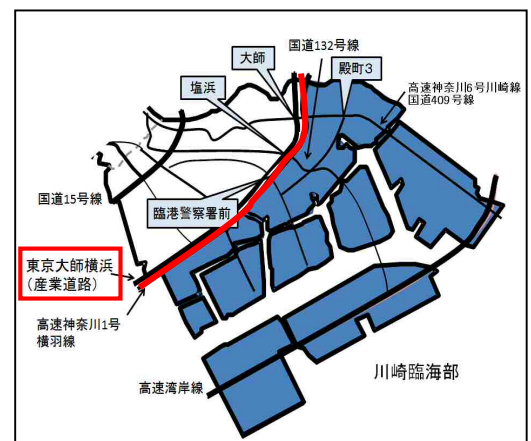
産業道路沿道の**大気環境の改善**のため、  
次の取組にご協力をお願いします！

- 環境にやさしい自動車を使う
- エコドライブを実践する
- う回ルートを選択する
- 公共交通機関を積極的に利用する など…



### なぜクリーンライン化が必要なの？

自動車排出ガスに含まれる二酸化窒素（NO<sub>2</sub>）は人への健康影響が指摘されています。そのため、川崎市では市内18箇所で大気環境の状況を常時監視しています。産業道路沿道にある測定局（池上局）では、NO<sub>2</sub>濃度が4年連続環境基準を達成するなど、大気環境が改善しています。しかし、大型車走行が多い産業道路の沿道は、市内でもNO<sub>2</sub>濃度が高い傾向にあるため、川崎市では**よりよい環境を目指す**ために、環境濃度の**さらなる低減**を目指しています。そのためには、産業道路を利用する皆様の**自主的な取り組み**が非常に重要となります。



# できることから、はじめてみましょう！

## 環境にやさしい自動車（低公害車）の優先使用

### 環境にやさしい自動車とは？

- 電気自動車（EV）
- ハイブリッド車（HV）
- プラグインハイブリッド車（PHV）
- 天然ガス自動車（CNG）
- 低排出ガス車、九都県市指定低公害車※ など

上記のような自動車を優先的に使用することにより、自動車からの窒素酸化物、浮遊粒子状物質の排出量が削減でき、二酸化炭素の排出低減にもつながります。

（※ 九都県市指定低公害車とは、10年前に販売されていたトラックと比べて、窒素酸化物の排出量が約10分の1程度であり、かつ燃費性能も優れている車両のこと。）

環境にやさしい車両のステッカーの一例



## 公共交通機関の利用

業務車利用やマイカー通勤から  
公共交通機関の利用へ切り替えることで、環境負荷を減らすことができます。

公共交通利用推進等マネジメント協議会（事務局：国土交通省、公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団）では、エコ通勤優良事業所に対する認証制度を行っています。

（令和元年9月末現在、全国で742事業所が認証・登録している。）



## 首都高湾岸線等への う回ルートの選択

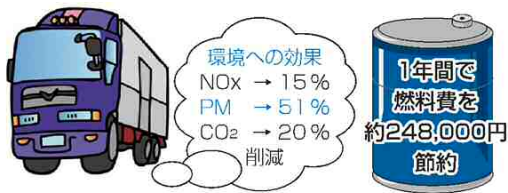
産業道路に比べて渋滞の少ない他の道路や高速湾岸線を走行することで、環境負荷を減らすことができます。

首都高速道路株式会社では、ETC大型車が首都高湾岸線を通行する場合、通行料金が割引される環境ロードプライシングを実施しています。



## エコドライブの徹底

エコドライブにより、ディーゼルトラックでは窒素酸化物の排出量が約 15%、二酸化炭素の排出量が約 20%削減（川崎市調査）※され、燃費向上による燃料費の節約のほかに、交通事故の減少の効果もあります。九都県市調査では、乗用車についても二酸化炭素の排出量が約 11%削減し、燃費が約 14%改善すると試算されています。



市主催のエコドライブ講習会をご活用ください！（参加無料）

トラック向け座学講習会や、マイカー通勤者向け出張エコドライブ講習会を毎年実施しています。お気軽にご相談ください。

※ディーゼルトラックの場合。燃料費は、燃費を 2.2km/リットル、年間走行距離を 5 万 km、軽油の価格を 120 円/リットル、エコドライブによる燃費改善率を 10%で試算

## エコ運搬の徹底

エコ運搬とは、荷主や荷受人が主体となって、製品や貨物の出荷、原材料の購入、廃棄物の運搬などの際、運送事業者や取引先事業者に対し、環境に配慮した運搬（＝「エコ運搬」）の実施を書面等で要請するもので、「川崎市公害防止等生活環境の保全に関する条例」に基づく川崎市独自の制度です。



運送委託先に対し、エコ運搬の実施を再度要請する、エコ運搬の実施状況を確認することで、エコ運搬の確実な実施につながります。

# 産業道路クリーンライン化キャンペーンの流れ

エントリーシートは  
川崎市ホームページから  
ダウンロードできるよ！

エントリーシートの提出  
【 受付開始 10月中旬 】



エントリーシートを  
提出すればOK！  
気軽に参加してね！

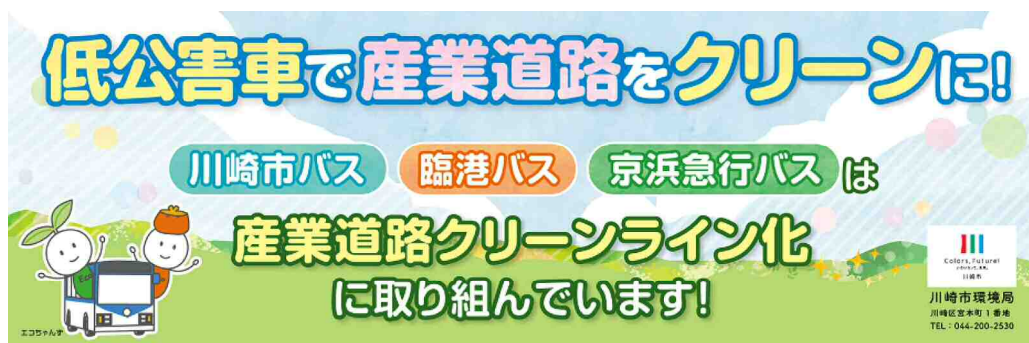


期間中【 2019年11月～2020年2月 】、  
エントリーシートで選択した  
「産業道路クリーンライン化の取組」を各自実施

- ・エントリーすると、**キャンペーンの取組をポスターでPR**ができます！（広告費はかかりません。）  
※ポスターは市で作成し、市内路線バス（約200台）に掲出予定。  
11月20日までにエントリーした方を対象とします。
- ・事務局では、産業道路等における低公害車走行割合等の実態把握を実施します。
- ・今年度取組結果については、エントリーいただいた各事業者の皆様へフィードバックします。

## ～ コラム ～

川崎市では、産業道路を走行する**路線バス**や**市ごみ収集車**について、**優先的に低公害車を使用**する取組も、通年で実施しています。



【問合せ先】 かわさき自動車環境対策推進協議会事務局（川崎市環境局環境対策部大気環境課）  
電話：044-200-2530 FAX：044-200-3922  
【本事業 HP】 <http://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000055992.html>